学校番号	3009

令和８年度　工業科（工学系）

教科	工業科（工学系）	科目	建築・グラフィックデザイン系実習	単位数	４単位	年次	３年次（AG コース選択）
使用教科書	なし						
副教材等	プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

建築・グラフィックデザイン実習は、単に機器、装置の操作技術や、職業的技能を身に付けるだけではなく、安全衛生（５Ｓや報連相など）、技術者としての倫理観、環境及びエネルギーへの配慮について総合的に理解し、産業界を支える人材となることが目標です。また、単に与えられた問題や課題を手順に沿って学ぶだけのものではありません。それらで得た技術や知識を活かし、自らが問題や課題を見つけだし、自分なりに答えを求め考えようとする意欲や姿勢を身に付けることに主眼を置いています。
建築・グラフィックデザインについて総合的に理解し、製図や専門に関する座学で学んだことを活用し、それぞれのパートで学習の効果を高めるよう工夫しましょう。

2　学習の到達目標

建築・グラフィックデザインに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、現代社会における工業の意義や役割を理解するとともに、社会環境及びエネルギーに配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって解決し、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。また、表現方法及び知的財産権等に配慮しつつ、さまざまな角度から物事を捉える姿勢を身に付け、主体的に新しい価値観の創造と提案を行い、社会の発展や改善を図ることのできる能力と実践的な態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	建築・ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾃﾞｻﾞｲﾝに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解している。また、基礎的・基本的な技術を身に付け、環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	建築・ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾃﾞｻﾞｲﾝに関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	建築・ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾃﾞｻﾞｲﾝに関する課題について関心をもち、その改善・向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	建築・意匠設計	1. スケール/モジュール等 2. 住宅プランの計画 3. 住宅設計 1)講義/エスキス 2)平面図 3)立面図 4)断面図	a:プランニングに関する基礎知識を身に付け、合理的に計画し、技術を適切に活用している。 b:設計の基礎知識を基に、用途と動線計画を判断し、適確に表現する能力を身に付けている。 c:設計に関する課題に関心をもち、改善・向上をめざし主体的に取り組む態度を身に付けている。	課題作品 レポート 自己・他者評価	課題作品 レポート 自己・他者評価	観察 レポート 自己・他者評価
	建築・測量実習	1. 身体スケール 2. 距離測量 3. 水準測量	a:課題を理解し、正しく測量ができる。モノのスケールの成り立ちを理解し、身体スケールの感覚を身に付ける。 b:基本的な測量の知識と、これまでの理数科目の知識を活用し、長さや高さ、面積が求められる。またそれらを正しく図で表現できる。 c:学習を通して、身の回りにあるものの造形やスケールに関して興味・関心を持ち意欲的に取り組む態度を身に付けようとしている。	課題作品 レポート 自己・他者評価	課題作品 レポート 自己・他者評価	観察 レポート 自己・他者評価
後期	建築・木材加工	1. 木材の性質 2. 棚の設計 3. 木材加工	a:施工に関する基礎知識を身に付け、合理的に製作物を計画し、技術を適切に活用している。 b:木材加工の基礎知識を基に、加工方法を判断し、適確に表現する能力を身に付けている。 c:施工に関心をもち、その改善・向上をめざし主体的に取り組む態度を身に付けている。	課題作品 レポート 自己・他者評価	課題作品 レポート 自己・他者評価	観察 レポート 自己・他者評価
	建築・材料実験	1. 引張試験 2. 材料実験 1)ふるい分け試験 2)スランプ試験	a:建築材料に関する基礎知識を身に付け、材料実験を手順通りに実行できている。 b:建築材料の基礎知識を基に、実験データを的確に処理し、その結果を適切に判断・表現する能力を身に付けている。 c:建築材料に関する課題について関心をもち、その改善・向上をめざして主体的に取り組む態度を身に付けている。	課題作品 レポート 自己・他者評価	課題作品 レポート 自己・他者評価	観察 レポート 自己・他者評価

前期	グラフィックデザイン実習	・HTML,CSS,JavaScript の基本	a:プログラムを理解し、与えられた課題を完成することがきる。 b:発展的な応用課題を自らコーディングすることができる。 c:自ら、インターネットなどのリファレンスを参照し、工夫してプログラミングすることができる。	課題作品 授業観察 レポート	課題作品 授業観察 レポート	課題作品 授業観察 レポート
		・デジタルコンテンツ応用	a:コンテンツに関して理解し、適切な方法で作成・編集することができる。 b:アプリケーションを組み合わせて統合的な作品の制作に取り組むことができる。 c:自ら Help 機能、インターネットを活用し、新たなツール、使用方法を身に付けることができる。	課題作品 授業観察 レポート	課題作品 授業観察 レポート	課題作品 授業観察 レポート
後期		・プレゼンテーションボードの作成	a:実習で学習してきた内容を発表するためのポーフォリオを作ることができる。 b:伝達性、訴求力、美しさ、ＵＩに配慮した構成ができる。 c:様々な情報を参照しながら、主体的に、より良い作品になるよう、努力することができる。	課題作品 授業観察 レポート	課題作品 授業観察 レポート	課題作品 授業観察 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度